

「M情報デスク」サポート団体
 NPO 法人百人の会 救う会大阪
 秋田美三輪さんを救出する川西市民の会
 米国に原爆投下謝罪を求める会
 スパイ防止法の制定を求める会
 日教組の違法行為を告発する市民の会
 竹島を奪還する会・関西
 靖国神社に眠る御霊に感謝する会
 大阪の公教育を考える会、他

MASUKI INFO. DESK FIGHTING REPORT

関西の女性
 情報

No. 154
 【発行・編集】
 MASUKI情報デスク
 増木直美
 大阪府豊中市上新田2-6-25-113
 TEL 090-3621-1509
 FAX 06-6835-0974
 http://mid.parfe.jp/
 mid@jewel.ocn.ne.jp

百人の会の仲間たち、田島女史を撃沈

百人の会のメールでは、「百人の会の仲間たち、「そこまで言って委員会」を乗取る」とタイトルを書き配信したが、さすが、ペーパーになるとそこまで書いていいんかい。「田島女史を撃沈」この程度にしておこう。

9月2日、大阪京橋の読売「くで、たかじんの「そこまで言って委員会」の収録があった。この収録は隔金曜毎、2本分を収録する。2日に9月4日と11日放映の分を撮った。

その後半、11日放送の分を百人の会の仲間に乗っ取った。!? ちよっとお手伝いさせていただいたのだ。

以前から懇意のチーフプロデューサーより人選の相談を受け、私なりに企画に沿う方々を推薦させていただいた。いや、頼み込んだ。テーマは女性から見たい、「慰安婦問題」「憲法改正」「少子化問題」。

ゲストは、まず日本のお母さん代表、三木圭恵衆議院議員（維新）と松浦芳子杉並区議会議員。田島女史に撃ち勝ため、なでしこアクションの山本優美子さん。

専門的に国際的な意見を述べてもらうため大高末貴さん。そして、進行補佐が藤岡信勝先生。

あと、雨宮何とか、河合お天気お姉さん。竹田さんの子分（大変おきれいなお嬢さんで、ちよっと立ち話。ひよっとすると・・・）。それに田島女史。

この田島女史、思想は別としてたいへん素晴らしい方。気配り、配慮・・・。ただ者ではない。自分の役割をきちっとわかまえておられ、完璧に仕事をされる。終わってからは、三木先生や松浦先生は「言い足りない！」とブツブツブツ・・・。しかしこれでいいのです。お二人の話の途中、八割位で田島先生が話をぶった切る。しかしお二人は不満を飲み込み、二

コニコニコ。視聴者はお二人に「品」「つつしみ」「奥ゆかしさ」を感じる。「日本の女性もまだまだ捨てたものじゃないな。」と思いつつ、日本に生まれてよかった。と、思うわけです。「不満をニコニコと飲み込む」ことが何よりも大事なわけです。これを引き出すのが田島先生の仕事。さすが「阿吽」の高等戦術だと私は感じ入りました。

また、津川雅彦氏をはじめ、レギュラー陣は、さすが「プロ」。TV出演など皆ほとんどが初めて（大高さんは別として）。そこで一言でもってきちっと話を引き出す。すごいものです。

それで、我陣営は完璧！百点満点デシタ！

次の日時にぜひご覧ください。

9月11日（日）午後1時半から9時まで。

関東地方の方はユーチューブでご覧にならないように。ユーチュ

ーフは違法ですから見ちゃだめですよ。見ちゃだめですからね?? ※ 関西地方で、「委員会」の収録見学をご希望の方はご連絡ください。「百人の会枠」へ裏口からソツとご案内します。抽選の表口からは倍率が高く、まず無理だと思いません。 増木



日本の女性を体現し、井上和彦氏と談笑する、三木圭恵衆議院議員

ミリーの街宣奮闘日記

関西の「ミリー」街頭活動

○河野洋平を国会へ召致する署名

○グランデール市 の慰安婦像撤去訴訟費用カンパ

Jelly (J) 中谷良子 (現代撫子倶楽部) が国家の名誉と女の意地(?) をかけたロングラン、マラソン街頭演説(4~5月の平日夜、2ヶ月間)が3/4を過ぎました。あと2週間、死に物狂いでやっています。「支援ください」。

fb://mid.parte.jp/kikanshi/153.pdf

◎ 今後の予定(全日午後6時~8時)

19日~23日・・・淀屋橋駅1番出口
26日~31日・・・梅田ヨドバシ前(未定)

【5月10日の報告】

いつもよりの皆さんの方が活動後にもかかわらず、大変お疲れのなか駆けつけてくださいました。ほーちゃん、マさん、春雨さん、S君、Kさん、ミリーさん、赤Oさん、Mさん、いつも協力感謝いたします。uvj(ほーちゃん、Aさん)に迷惑をおかけしまして、申し訳なかったです。以後、気をつけますね。

11日は、これといった妨害もなく言い逃げ程度で、無事終わりました。日曜のせいなのか、かなり人通りが少なかったですね。

署名24名、募金は6082円でした。以下、ミリーさん(30歳女性)の報告。(Jelly)

★ミリーさんの報告★

今日はそんなじ署名してくださった方とこわいって話すこともなく終了。

通行人の「O代男性」「うるさー!」怒られたくらいですかね...

「O代カップルの男性が「クソ右翼!」と怒鳴るのを、彼女が彼の口を押さえて遮って向こうへ引く張っていきました。

「O代後半男性が横断幕の付近でうすくまって、じっとジェリーちゃんのスピーカー聴いてましたね。ちょっとぶらつきながら帰ったんで心配です。

よくジェリーちゃんの街宣を聴きにくる学生さんと、同日のお昼の『移民反対デモ』で再会しました。

ジェリーちゃんに、「そのとおり。」と激励してくださったイタリア人の男性との出会いは嬉しかったですね。海外の方は圧倒的に『従軍慰安婦』『南京大虐殺』信じてますからね。この人に頑張ってもらいましょう。

こちらへ合流して署名&募金まで協力してくださいって、いずれの方もありがとうございました。以上、お疲れさん。

今回も参加者の皆様が本当によくお手伝いくださいました。自分自身よりも、周囲の方々の努力によって、活動は成り立ち、大きな流れとなっていく。また明日から宜しくお願いします。(Jelly)

【5月10日の報告】

この日は、ミリーさん、Kさん、Aさん、春雨さん、Mさん、がお越しくださいます。いつも多大な貢献をいただき、誠に感謝申し上げます。いつもいつもお忙しいなか、ご協力ありがとうございます。そして、なんとなんと、この日は、チャ

ネル桜火曜キャスターで大活躍され、「日本世論の会」会長、「正論の会」代表の三輪和雄氏が激励に駆けつけてくださいました。お忙しいなか、わざわざお越しいただき、誠にありがとうございます。

最近、荒巻さん、ひとっさんが昔よく着用していた攘夷Tシャツを着て活動させていたいております。これを着ると、荒巻さんの魂と共に活動しているような気がして。

10日の署名は、16名で募金は9714円となりました。

今回は、終盤でたくさんの方が見物を持って、ほとんど演説しているだけです。最近思うのは署名活動をされている参加者の方々に罵声を浴びせて言い逃げていく卑怯者がチラホラおり、一番嫌な思いをしているのは、ミリーさんやAさん達ではないかと思うと、本当に申し訳ない気持ちでいっぱいになります。いよいよ居場所がなくなってきた反日の負け犬の遠吠えは無視して、共に頑張ります。

「youtubeで見せてもらってます」とか見物されていた方からブログにメッセージがきたり本当に有り難いことです。土曜日ということもあり、いつもより人通りが多く、立ち止って聴き入ってくださる方々も多く感じ、妨害などはあまり見受けられず参加者共々、穏やかな日となりました。

以下、ミリーさんの報告。いつも詳細にあろごね(3) (Jelly)

★ミリーさんの報告★

今日は、好調だったような。Aの代男性「僕は現在、シドニー在住だが、

シドニーでも慰安婦像が建てられようとしている。設置反対の署名してるけど、韓国側が優勢だ。こうして日本に帰国すると、無関心な日本国民に失望する」の代女性「これはこの団体。そこから出るの。」

この女性、とげとげしくて非難するような声だったんですが話の流れで「移民反対です。私達の子供達にまで韓国にたかられるのは許せません」と話すと大きく頷き、署名&募金してくださいました。

「O代男性「なんや、この『韓国のうそつき』は。何が言いたいねん、おいら、どういことや、慰安婦おったわ。」私「あ、あちらの方ですか、もついでです、お引き取りください」

男性「もういい、ちゃうわ、なんやお前」ちょっと絡んできたので、警備の方が飛んでききました。脅してくる人怖いですね。

「30代男性「慰安婦問題ね、よく知ってます、ほんま腹立つね」

「O代女性「この慰安婦問題、本当に深刻だわ、頑張ってください」

「O代後半男性「いつもお疲れ様です、頑張ってください」

いずれの方も署名&募金ありがとうございました。

「20代スーッ女性「これは韓国の慰安婦に対してどういう意味。」

この方、日本語うまいけど、チャイニー系?

私「慰安婦の強制連行はなかったのです、日本は韓国に対して謝罪と賠償はしません、と言っています」

女性「なるほど。つまりこういってですね」同じように復唱して募金してくださいました。

「念のため聞くけど、これは慰安婦を反

対やね、応援ちやうゆるね」確認しながら署名される方が結構います。

お昼に別の活動もしてきました。その時は「おいブス、ババア死ね、お前だよお前。気持ち悪いんだよ、お前。」と、しばき隊といわれる人達10人くらいに中指立てられながら言われました。私、無言なのにひどい。どちらがハイトスビーチなのよ。奈良と京都府警より大阪府警の方が頼りになると思います。きちんと守ってください。

毎日、無知で無関心な日本人ばかり見ると、腹立たしくて迷うこともあります。「このまま、日本が破綻して、彼らがやっつと、取り返しつかない状態に気づいたらいいねん。」なんて。でも、やっばり、諦めたくないと思いつつ毎日です。

~~~~~  
お昼の活動しボひどいですね。そんな中、大阪まで来てくれてありがとね。

「ハイトスビーチ」を訴えている左翼の若者には主義主張なんてありません。「反戦平和」というシャツを着ている人物もいるようですが、そんな平和で多文化共生を求めている方々が、繊細で傷つきやすい女性の心を砕くような暴言を吐いていること自体、矛盾だらけです。すべてブーメランとなっているということです。よって、相手するのまばかばかしいと思っております。(Jelly)

【5月20日(土)報告】

今回は、いつも頑張ってくださいっている美女コンビ美鈴さん、ミリーさん、ぼーちゃん、Mさん夫妻、二八さん、いつも早く来て準備してくださいるYさん、山道さん、久しぶりにお会いした元気なお爺ちゃん「さん」と、ご最前強メンバーに加え、なんとなんと、署名先の慰安婦像

設置に抗議する地方議員の会の代表世話人である松浦芳子杉並区議会議員という強力な助っ人が応援にお越しいただきました。

松浦芳子議員が演説中にいきなり50代くらいの男性が先生の前に立ちはだかり、「うるさい。」と罵声を浴びせて通り過ぎていきましたが全員スルーと、大人の対応をさせていただきました。

松浦先生の演説終了後、「嫌ですね、罵声浴びせてきて」と言いますと、「いつも言われているから慣れてるわ」とサラッと返された松浦先生。さすが貴録のある大人なお言葉。実際にお話ししてみると、

~~~~~  
これが見捨てておかりょうか、松浦芳子杉並区議会議員(上段左側、右がJelly)、鼻の下が伸びっぱなし、モテモテの三輪和雄日本世論の会会長(中段真中、右がミリーちゃん、左がJelly) ○会長、微妙にミリーちゃん寄り?、二瓶文隆元中央区議(下段、残念ながら写真キョーピンボケ)らがぞくぞく大阪まで激励! 感謝の極み!

本当に穏やかな印象で、これぞ淑女と言うに相應しい議員さんでした。

松浦先生からは、三島由紀夫が愛した伊豆下田のマドレーヌのお菓子と、本をいただきました。お気遣いありがとうございます。

松浦先生、多忙な中お越しいただき、誠にありがとうございます。また機会があれば是非、お越し願いたいと思っています。このような素敵な根性のある女性議員さんは、なかなかおられませんので、また早いうちに再会したいと思えます。

~~~~~  
★ぼーちゃんのご報告★(30歳・男子)  
昨日の感想ですけど、週末のGWという事で人通りが凄く、立ち止まって聴いていたいただきました。  
美鈴さん、涙ながらの演説。とても演説が上手くなったと思います。二八さんが仰っていました。(Jelly)



てくれる人がかなり居てましたね。特に大学生ぐらいの若い男のグループが多かったかな。喋ってる内容聞いてたら、全く理解は出来てない感じでしたけど、まあ、興味をもって自分で調べる事が大事なんで、コシをキッカケに勉強して、動きだしてもらいたいですねえ。

★美鈴さんのご報告★ (39歳・女性)

まずはジェリーちゃん、この1ヶ月間、仕事しながらも活動の道路使用の許可を取り、街宣に、デモにと、毎日欠かさず活動して頂きありがとうございます。私らは都合で参加したりしなかったりと、申し訳ないと思います、こう言つ街宣の機会を私らに与えてくれた事に感謝します。

今日は松浦先生が来てくれたおかげで、署名も、募金も過去最高で、嬉しかったですね。今日は若い男の子達が、ずっと演説を聞いてくれてたので、声をかけるのと、「未成年でも署名出来るんですか？出来るならしたいです。」と言われて、してくれました。

「募金もしたいけど、お小遣いが少ないから出来ないからせめて署名したい。」と言ってくれて、涙が出そうでした。他にも、「若い女性がこんなに頑張ってる事を、ネットで拡散してもいいですか？」と言つ方もおられました。チャンネル桜の2000人会の女性もかけつけてくれた「頑張ってくださいね」と励まして頂きました。ちょっとコロモテのおっちゃんもジツと演説を聞いてくれていたけど、恐る恐る声をかけるよ、

「あんたら偉い。あんたらのおかげで日本がホンマの日本になってきたんやで。頑張りや」と、募金に署名に快く協力してくれました。

若い男性が「日本を取り戻して下さい

ね。」と言ってくれたり、本当に日本は正しい日本に変わる時が近づいて来たなあと、嬉しかったです。

90代男性が、「うるさい。」と言いつ逃げ、100代男性には、「あんたら戦争みたんか。わしは戦争を見た人間や。大阪で日本軍が強制連行して慰安所に連れて行って輪姦して殺してたんやぞ。見た事も無いくせに偉そうに物言うところ承知せーへんぞ。」と言われたので、

「戦争は私らには想像出来なぐらい恐怖で過ごされたんでしょね。お疲れ様でした、ですが、大阪に慰安所は有りませんでしたよ。そして、おじさん何才ですか。」と聞いたところ「20才」と答えられました。どう考えてもおじさんは当時未就学幼児だったはずなので、「何故日本軍が朝鮮人女性を強制連行して強姦して殺したと言えるんですか。」と質問したら

「89歳や。わしは兵隊やったんじや。強制連行して強姦したんじや。」と、自白なさる・・・「だったら、おじさん、あなたが韓国人に謝罪して賠償しなければいけませんよ、そして、軍律を破った非国民ですから日本人にも謝罪して下さい。」と言いつ返したら、「おまえら、あほか。」と言いつ立ち去りました。

もしかすると朝鮮人の方なんでしょうね。朝鮮人の人達はなぜ嘘ばかりつくのかあきれ返りました。

私は演説中、あることを思い出しました。それは先日の署名活動中に、とあるご老人と会話した時です。その方は、

「もういつ死んでもおかしくない歳やけど、私はこんな日本にするために戦ったんや。悔いが残って死んでも死に切れん。お国の為に散った戦友らもあの世で泣いてるんちゃうか。と思うだけで悔しい、あんたら絶対世の中止して下さい」

と言われました。その事を話したかったのにその時を思い出して涙が出てしまい、中途半端な演説になってしまいました。

1ヶ月お疲れ様でした。また、来週から新たな気持ちで頑張ってくださいませ。

★ミリーさんのご報告★

本日は、東京から松浦君子議員がわざわざ関西まで駆けつけてくださり、セッションありがとうございました。

松浦議員がマイクを握ると、沿道の通行人もハッと注目されて、さすがプロだな〜と感嘆しました。この日初めて参加した〇子さんとミ子さん、素晴らしかったです。募金箱とチラシ配布を引き受けてくださいだったので、私は署名のみ担当。うまく連携を取って署名をうながしてくださったり、勉強になりました。今後に生かしたい、と思います。

90代男性「慰安婦問題もろろん知ってるよ。あいつらは志願してきた売春婦や。『東中野修道』知ってるかい。南京大虐殺、あれも嘘や、腹立たしい。こういつた活動、どんどん頑張ってくださいよ。」

帰宅してから『東中野修道』調べてみました。歴史学者の東中野さんが『南京大虐殺』はなかったと主張し、事件の生存者から訴えられ、日本とシナ中国の二カ国の裁判所で東中野さんと展転社が敗訴。悔しいですね。

90代男性「河野は国会に呼ばなあかん、村山富市、あいつは阪神大震災で多くの人間を死なせた張本人や。」

16年前の阪神淡路大震災の際、政府の対応が遅れた、当時の総理大臣は村山富市でしたね。

年から激減したよ。僕は実際、仕事で韓国に行つて見てきたんだ。うちも工場を引き上げる。中国人が増えた言うけど、そつてもないぞ。」

90代男性「僕、右寄りですよ、頑張ってくださいね。」

90代夫婦が4組ほど、署名してくださいったのが印象的でしたね。

90代男性「河野やろ、あいつ何とかせなあかんわ」

90代男性「この街宣は来週もやってるの次はいつ。」

90代男性「韓流パークってまじですか。ほんまにできるんですか。嫌やね」

90代女性「『がんばろう日本』です。署名します」

最後、署名ラッシュでした。書くそばから並ばれ、の人ほど続けて書いてくださり、声かけも中途半端になったのが心残りでした。ジェリーちゃんのスピーチをじつと聞き入る方が多く、終わると納得して署名してくださいの方が多数いました。いずれの方も署名ありがとうございます。今日は賛同してくださる方が多く、嫌韓の波を感じました。デモも大切だけど、街宣は周知目的に最も適している、私は思います。

今日は色々な方とお話して、すべて書ききれない。ちょっと混同していますが、思い出すまま書いてみました。

以上、ジェリーちゃん今週もお疲れさん！明日、デモやね、早く寝ようね。

追伸 ジェリーちゃんが「ミリーさんのできる範囲で自由にやって」と言つてくれて心が軽くなりました。性格的に人に押しえないねん、こんな私やけど、一生懸命頑張るし、ジェリーちゃんの後押ししていきたいと思ってる。日本を守りたい、それだけやねん。ふー言葉に出すとテレ

る。また明日ね、おやすみ。

署名をされている間に質問してみるんですが、ネットを見ていないご老人の方々も、わりと最近の時事ネタに詳しい方々がおられてビックリです。朝鮮学校事件のことを署名しながらお話されていたら0代くらいの男性に、「そういう情報はネットをご覧になられてるんですか。」と尋ねると「見てないよ」という答えが返ってくる。最近、週刊誌や新聞でも、嫌韓論調だからか、意外にもネット以外の媒体も、この嫌韓に貢献しているのだと感じましたね。

そして美鈴さんのご報告にある車椅子のご老人のお話、本当に心に響きましたし、そしてより強く今の日本のタブーとされているものを破り、日本を守っていき、思いやり溢れる私達の仲間を守り、世の中の不条理とされるものを糾していただけるような活動に邁進できればと思います。

左翼はきれいごとで、平和ボケを洗脳し、ひとたび動員をかければ何千人という人数が集まりますが、私達の活動においては少数の参加者しかいません。だから、彼らより倍動かなければなりません。彼らが数で攻めてくるなら私は、若いうちに、その分彼らを上回るくらい精力的に動きたいと思います。

こんなおてんばな私に付いてきてくれる仲間にも恵まれ、私の周りには本当に良い人達が寄り添ってくれているな、と最近しみじみ思います。

山道さんにも「自己を費やしていくことは時に孤独になることもあるでしょう。しかしながら、流されて運動を行ってもとどのつまりは結果も見いだせないままの、お祭り騒ぎの後の空しさしか残らな

いのではないかと考えます。差し出がましいようですが、ミリーさんは非常に中谷さんの力になっておられると思います」というアドバイスも頂戴し、非常に喜ばしいと共に、私と山道さんでは若干の考え方の相違はあるものの、今後を考えるうえで真摯に受け止め、考えていきたいと思えます。いつも素晴らしいお話ありがとうございます。そして、いつもどんな時もご相談に乗ってくださいって感謝しています。

【4月25日の報告】

ミリーさん、ジャバハリ君、ミリーさん、マンディさん、山内さん、いつもの紳士さん、ぼーちゃんがご参加くださいました。この日は朝日新聞社への抗議最終日ということで盛り上げるべく1時間早めに行き、尊皇隊の皆様のお手伝いをさせていただきました。尊皇隊の皆様も1週間大変ご苦労様でした。尊皇隊の大江さんの朝日新聞を皮肉ったお歌、めちゃくちゃ面白かったのと同時に、西谷さんのおかげで通る力強い演説にじびれました。そして、西谷さんからは、参加者全員にお茶を差し入れしてくださいました。

この日は、演説のめちゃくちゃ上手い若手ホープ、ジャバハリ君が駆けつけてくださいました。これといった妨害もなく、署名15名、募金は6559円でした。

★愛国美女、マンディさんのご報告★

夕方の朝日新聞社前は場所柄ほとんど仕事帰りの社会人。見た目は立派な大人たちだが、まったく興味がないのか興味

がないフリをしているのか、チラとも見ない人が多い。もしくは目が合うとサッとそらす人がほとんど。日本人の大部分の方々はこの日本が置かれている状況をどのように考えているのだろうか？無感情をよそおう彼らの表情からはまったくうかがえない。刷り込まれた悪しき教育のせいで、日章旗を見ると反射的にちよっとかかり合いたくないと思ってしまうのかな。目をそらされるたびそう感じた。新聞社ビルから出てきた中年の男女の会話が耳に入った。

【4月23日の報告】

「頭のおかしい人らがなんか言うところわ」  
「うるさいわ、調子のんなよ」  
「朝日新聞、つぶせるんやったら潰してみい」

私ひとり皆さんと離れた場所に立っていたから聞こえたのだが私には滑稽だった。まあこれだけでは朝日新聞の人間かどうかは分からないが、要するにこの二人は「朝日新聞は今後も絶対につぶれることはない」「ほとんどの日本人はバカだから何も気づいてないし、それはこれから変わる」と思っているのだ。事なんか望んでいない。地道に活動して潰れるのを見届けてやる！

朝日や、支那・朝鮮は謝罪などはしないだろう。だったら日本人全体の意識が変わらなければいけない。そういった話を無表情の日本人の前で話したい！と強く思った。不快か快かどちらか分からない、まったく無反応の人が多いのが不思議です。危機的状況なのに…。

【4月23日の報告】

23日、水曜のご報告ですが、まずミさん、新風の金子先生、Vさん、春雨さん、一さん、いつも高い電車賃を払ってお越しくださる紳士、華のあるミリーさん、お美しいマンディさん、撮影くださったぼーちゃん、日々の護国活動ご苦労様でした、そして、いつもお手伝いいただき誠にありがとうございます。

この日は、なんと、あの日本維新の会、そして今行っている署名「慰安婦像設置に抗議する地方議員の会」賛同議員である二瓶文隆氏が東京より急遽応援に駆け付けてくださり、熱い呼びかけ、訴えをしてくださいました。二瓶さんによると、署名は6万人を突破したそうです。とても喜ばしいことですね。

よく「署名とか、募金なんてしたって同じでしょ」と言われる方も多いのですが、だからといって何のアクションも起こさなければ好き放題されてしまいます。結果を出すのではなく、今できることに全力を注ぐ。結果を重視せず、公のために尽くす日々の地道な活動、情熱が実を結んでいくのだと思います。二瓶さん、厳しいスケジュールの中お越しいただき、どうもありがとうございます。

今回は、早めに到着したので尊皇隊のおじさま方のお手伝いをしていたら、左翼朝鮮人と思われる爺が「おまえら頭おかしいぞ」と罵声を浴びせ、頭がクルクルパーというジェスチャーを参加者に見せつけ妨害に現れましたが警備に引き離され朝日新聞社ビルの中に消えていきました。ちなみに握手君も現れました。

署名は、10名、募金は6937円でした。

# 東大阪市・樽本丞史議員の質問

ZPO 法人百人の会(入会、樽本丞史議員を、議員の議会質問をもってご紹介します。

議員は「慰安婦像設置に抗議する全国地方議員の会」(代表:松浦芳子)が今年の一月に訪米する前、去年の十一月に単独訪米し、今回の地方議員の会の抗議団の抗議の道筋を作りました。待です。少々短足ですが!?!?

## 平成25年9月、第3回定例会 10月03日-04日

◆17番(樽本丞史議員)

次に、アメリカはカリフォルニア州グレンデール市との姉妹都市の締結の件であります。

3市合併で東大阪市となる前の旧枚岡市で、昭和35年から半世紀にわたって結んでいた歴史のある事業であります。ここ近年では日新高校の交換留学制度ぐらいで、民間ではミニバスケット協会が交流されているということで、余り行政としての交流も影を薄めているように感じている中、7月30日に、あろうことが在米韓国のロビー活動家による運動で従軍慰安婦の像がセントラルパークに建てられ、除幕式が行われました。御存じのようにこの問題は、平成4年に日本の大手新聞社より、軍の関与を示す資料を発見という見出しが掲載されたことから始まりました。その内容を要約すると、1930年代、中国で日本軍兵士による強姦事件が多発したため、反日感情を抑えるのと性病を防ぐために慰安所を設け

ました、軍医や元軍人などの証言によると、開設当初から約8割は朝鮮人女性だったと言われ、太平洋戦争に入ると女性の挺身隊の名で強制連行した、その数は8万とも20万とも言われるという、何の根拠もない無責任なものでした。そしてこの記事をもとに韓国の新聞社が、日本の戦時中に出された女子挺身勤労令を法令集から都合のいいように解釈して、

従軍慰安婦として連行されたと報じたことがきっかけであり、平成5年にその後調査結果で何の具体的事例も証拠も示さないまま、総じて一定の強制性があったと公表したことによって、うそがまことに変わってしまい、取り返しつかない禍根を残すことになってしまいました。これが世に言いついゆる河野談話です。

当初、この問題を出したのも日本人ですが、利用すれば思わぬ利益が得られると判断した韓国政府は、日本に慰安婦強制連行を認めさせようとし、日本がこれを認めることで国際的な地位を落とし、逆に韓国に同情が集まり、それをもとにして補償を取りつけようとする策です。結果的には強制性を認めたことで韓国のねらいどおりに事が運んでしまったことがこの問題の本質です。この後も在米韓人口ロビー活動を通して、韓国国内のみならず、2007年7月にはアメリカの下院が慰安婦非難決議を採択されることになり、日本は世界じゅうから犯罪国としてのレッテルを張られたことになったのです。

今回像の設置に関して経緯を言いますと、この在米韓人口ロビー活動家は、アメリカ全土で20カ所の慰安婦像の設置を計画していると聞いております。そもそも筋違いの民族憎悪をアメリカに持ち込もうとする在米韓人口ロビー活動にのせられ、市の公有地に慰安婦像を設置してしまつたことで、グレンデール市は日本人から最も非友好的なアメリカの地方都市として認知されてしまつており、この像を設置したセントラルパークのマスタープランとは違うということ、国際問題に關与することになるということで設置に反対票を投じたデイヴ・ウィーヴァー現市長によると、グレンデール市はロサンゼルス市と違って市長に対して権限がなく、5人の市議会議員によって1年ごとにローテーションによって選ばれるというものです。人口が19万人の中で、在米韓人口の人口は1万2000人、ほとんどいない日本人とは明らかに市に對しての発言力が違うのです。そのような状況の中で前市長によって4対1でこの件が議決され、愚行が推進されました。日本と韓国の2国間の問題を、移民が多いアメリカという国で行うことは、これを機にいろんな人種の人々が過去の歴史を持ち出し、碑をつくるという運動を起しかねないのではないかとこのことをグレンデールの現市長も懸念されており、私もまさにそのとおりであると思っております。私も百回言うとうと真実になる。このような行為を黙認して背を向けてはいけません。私は日本人の民族性は人のことを思いやる心にあると思えます。この良心につけ込んだ捏造であるということは、子供や孫のためにも撤回していく必要があり、そのためにまず本市の行動を確認しなければなりません。

そこでお聞きしますが、このような行為についてグレンデール市より事前に説明があったのか、そしてグレンデール市に對して公園整備の公費が捻出されているのか、お答えください。

またグレンデール市との関係を今後どのように整理、検討していくのか、お答えください。

◎春本 人権文化部長 人権文化部に係ります御質問に御答弁申し上げます。

いわゆる従軍慰安婦像に關するグレンデール市の一連の行為について、事前に説明はなく、グレンデール市ホームページで公開されている内容により事実の確認をしたところでございます。なおその記載の中に像の設置、維持管理に關して本市が了承したかのような誤った記載がされていましたが、慰安婦像が設置されたとされる公園等も含めまして、本市が維持管理に關する経費を措置していることは一切ございません。

グレンデール市との今後の關係につきましては、ホームページ修正を求める公式書簡を送付しているところであり、グレンデール市の動向を注視しつつ、そのあり方を慎重に検討してまいりたいと考えております。

以上でございます。

◆17番(樽本丞史議員)

2回目ですので指摘として自席からさせていただきます。

姉妹都市の件です。実はここにグレンデール市の在住の女性の方からメールをいただきました。これ少しちょっと長いんですけども、ここでちょっと読み上げさせていだだこうと思つてます。この問題についてはなかなか難しい問題でありますので、市長のほうから答弁というものはなかなか難しいと思つてますので、皆さんの御判断にお任せしようかなとも

思います。ちょっと読みましていただきませぬ。

私がグレンデールの慰安婦像のことを知ったのは、議決でもう採決された後でした。そして少女の像が設置されるのは、いつも子供たちと行く図書館の横にある公園でした。すぐにグレンデール市に抗議の電話をし、ダン・ベル氏という姉妹都市などのコーディネーターをさせている方とお話をしました。ベル氏によれば、少女の像は政治的なものではなく、平和や女性の権利のためであり、日本領事館や東大阪市も反対しなかった、東大阪はグレンデールにとって一番最初に姉妹都市になった特別な関係で、ブランドパークには日本から寄贈された茶室もあるとおっしゃいました。私は彼に、表向き理由はどうあれ、この慰安婦像はこちらのアジアンコミュニティに亀裂を生むし、アメリカの一つの市が勝手に国交にかかわることをしているのか、東大阪が特別な関係であり、一番古い姉妹都市であるなら、どうしてそんな扱いをするのかと言いました。彼は、もう決めたことなので、しようがないと言っただけでした。しばらく後に例の図書館へ行く

ンデール慰安婦像の除幕式まで展示されたいと思います。除幕式自体には行きませんでした。当日にセシモニーの場所近くを通ると物々しい警察まで配備されました。除幕式のことを後でネットで検索すると、安倍首相の顔にナチスのマークをつけたポスターを持った韓国人招待客などもいたので、政治的ではないと断言した、ベル氏にこのことを問い合わせましたが、彼はもう電話に出ませんでした。

グレンデールのアルメニア人の数は他の地区にないほど多いそうです。そして虐殺などの言葉に敏感なアルメニア人は、こういう間違ったイメージを植えつけられるのは、この地域の日本人にとってふがいな過ぎるばかりでなく、危ないことかもしれない。うちの子供たちはまだ小さいので、この慰安婦像の周りには勝手に行けません。もっと大きくなって自分でそれを見つかる時がいつかやってきます。

私は日本人だということを誇りに思っています。私が見た子供たちは同じようにそう思うのでしょうか。このあたりにはアルメニア人だけでなく、韓国人も結構多いので、周りにアジア人がいると、子供たちに日本語で話すのをちゅうちょすることが多くなりました。もちろんいい方々なのかもしれませんが、少し警戒してしまったり、日本人だということ余り知られたくない気持ちがあります。慰安婦問題が出る前はこんなことは考えませんでした。こちらで反対運動をされてる方々には定年退職されたお年寄りや子供を持つお母様方、忙しい仕事の合間を縫って同僚の方々と力を合わせて頑張っている方々も、でも皆さん自分の

生活のことで精いっぱいです。余りに大きな問題なので個人では太刀打ちできません。特に家族のいる方々は、家族の安全を第一に考えないといけません。ですから日本の外務省からアメリカに、アメリカ国内における韓国の日本に対しての政治活動を禁止する要請を出していただきたいです。こちらでは本場にいろいろな人種の人々が共存しています。

日本人と韓国人はクラスメート、仕事の同僚、友人、家族として生活しているのです。その平和を乱す権利は、慰安婦像を推進している韓国団体にもだれにもないと思います。アメリカの各地で慰安婦像の要請が着々と進んでいます。こちらの新聞やウェブサイトを読むと韓国側の主張が正しいように報じられ、韓国の歴史をよく知らないアメリカ人は、そのままのみにしているようです。幾らかの日系人も韓国の味方をして活動しています。今、日本政府が、何が本場で何があるのかをはっきりアメリカに提示しないと、もっと醜いことになっていくでしょう。

私は個人的に、これはイメージの闘いであるとも思っています。とにかく韓国団体は日本のイメージを汚し、信用度を下げたいのかもしれない。だから日本人は向こうの挑発に乗らず、すべて冷静で論理的に対処しなければいけないでしょう。もし日本人が韓国団体や慰安婦たちを罵倒、中傷したりすれば、こちらのアメリカ人はもっと韓国側につくと思います。でも感情的にならず対処していくにはかなり忍耐と我慢が要ります。だからできるだけ早急に対処してください。よろしくお願いいたします。

これが全文なんですけども、これ読んだり、いろんな資料を見ていきますと、

私はもともとこのグレンデール市とは解消すべきやというふうには思っておりません。しかし私たちこの東大阪市が解消しても何の解決にもならないと私は思います。むしろ問題をつくった従軍慰安婦像を撤去してから解消すべきであります。そうでないと、このグレンデール市には約100人の日本人がいます。この100人の日本人の中で80人ぐらいが抗議に何ったんです。グレンデール市のほうでは、日本人は謙虚でおとなしい方というふうには言われています。その方々が奮起しておられるんです。闘っておられるんです。海の向こうで。私たちは今、一つずつ考えていかなあかんの、簡単にここ、グレンデール市との解消をしないのかということ。解消することは非常に簡単です、切るんですから。でも切ることによって海の向こうで闘っておられる方も一緒に切ってしまうことになってきます。

非常に難しい問題で、今この東大阪に何でこんな問題が来るんやということ非常に思います。しかし、一人として私は闘っていきたいと思います。このことについては、やはり、先ほどミニバスケットの話をししましたが、2002年からずっとミニバス協会の方々は向こうと交流試合をされております。子供たちはこれを楽しみにして居るんです。しかし今回、この件があって取りやめになりました。多分日新高校の交換留学制度もそうでしょう。今私たちの世代がこのことに真剣に向き合ってしっかりと解決をしていき、子や孫の世代にこんなことを残してはいけません、そういうふうにお訴えさせていたただいて、私の個人質問を終わらせていただきます。御清聴ありがとうございました。

# 大阪市長選挙監査委員会公開質問状

## M情報 増木重夫

先日、左記のような記事が読売新聞に出  
ていた。そこでさっそく次のような公開  
質問状を大阪市長監査委員長 阪井千鶴子  
あてに送った。

そうすると左(下)記のような回答がの  
月10日頃あった。回答には到底納得で  
きず。再質問状を明日郵送する。

「そして、ある程度の責任はある。」と言  
わせて、もう一度一から質問をしよう  
と思う。無駄口をたたいたことをたっぷり  
後悔させてやる。

### 大阪市長選挙費用の億円、橋下市長に監査委員が苦言

読売新聞 4月17日(木)10時4分配信

橋下徹・大阪市長(大阪維新の会代表)の  
辞職に伴う出直し市長選の選挙費用約  
6億円を橋下市長に返還させるよう、市  
民らが市に求めた住民監査請求で、市監  
査委員は16日、監査結果を公表し、「市  
民には少ない負担と言いつつも、橋下市長  
は市民が納得できる市政運営にあたるこ  
とが望ましい」との所感を明らかにした。  
請求自体は却下した。

3月の出直し選は、野党との間で大阪  
都構想の議論に行き詰まった橋下市長が、  
「民意を問う」として仕掛けた。市民ら  
は「市長と議会の二元代表制を定めた地  
方自治法の趣旨に違反する」などと監査  
請求していた。

監査委員は所感で「今回の選挙は(市  
民からの)否定的意見があったことも事

実。

橋下市長は市の厳しい財政事情を十分考  
慮すべきだ」と苦言を呈した。却下の理  
由では「監査請求の対象になる財務会計  
上の行為の不当性を主張していない」な  
どと説明した。

### 公開質問状

平成26年4月18日  
大阪市長監査委員長 阪井千鶴子殿

M情報 増木重夫

ボチボチ半袖を筆筒から出さないとい  
けない季節になってまいりました。

貴職、監査委員各位におかれましては  
日々大阪市民のため粉骨砕身、深く感謝  
しております。

さて、早速ですが先日の読売新聞に下  
記のような記事がございました。

1 貴職らは、文面から、橋下市長は「市  
民が納得できる」市政運営ができてない  
という所感をお持ちのようです。そのよ  
うに思われる根拠をお示しくください。

2 「市民が納得できる」とはどのような  
状況なのか。「納得」の定義を具体的に  
お示しくください。

3 「市長は市の厳しい財政事情を十分  
考慮すべきだ」と苦言を呈した、このこ

とですが、どの程度の財政があれば選挙  
が許されるのか、その目安をお示しく  
ください。

4 (一般論として)監査委員が、「監査結  
果」以外に、所感や意見を述べることは  
許されているのでしょうか。

5 もし読売新聞が勝手に書いた記事で  
あるのなら、その部分をお示しく  
ください。以上、10日程度で回答をいただければ  
幸いです。なを、回答は「公開」  
いたしますので、そのことをお含みく  
ださい。

### 【大阪市当局からの回答】

市民の声 No. 1496-20004-001-01  
増木重夫様

行政委員会事務局長小川英明

平素は、何かと大阪市監査業務に、ご  
理解、ご協力をたまわり誠にありがた  
うございます。

早速ですが、先にお問い合わせいた  
だきました件についてお答えいたします。

まず、「貴職らは、文面から、橋下市長  
は「市民が納得できる」市政運営がで  
きていない」という所感をお持ちのよう  
です。そのように思われる根拠をお示  
ください。「市民が納得できる」とはど  
のような状況なのか。

「納得」の定義を具体的に  
お示しくください。

「市長は市の厳しい財政状況を十分考  
慮すべきだ」と苦言を呈した、このこと  
ですが、どの程度の財政があれば選挙が許

されるのか、その目安をお示しく  
ください。「どうお問い合わせいただきま  
すか。」と回答いたします。

今回の住民監査請求は、市長が市民の  
納得できる市政運営を行っているか又は  
どの程度の財政があれば選挙が許される  
かなどについて監査を行ったものではな  
く、地方自治法昭和22年法律第11号  
第242条に規定される監査請求の要件  
を満たしておらず却下の結論に至った  
ものの、選挙に要する費用というのは、  
決して市民にとって少ない負担とは言  
えず、そのような観点で所感を示すに  
至ったものです。

続いて、「(一般論として)監査委員が、  
「監査結果」以外に、所感や意見を述  
べることは許されているのでしょうか。」  
というお問い合わせにつきまして、「回  
答いたします」。

地方自治法には、住民監査請求が却下  
となった場合の取扱いについては明記さ  
れておらず、「所感」は監査委員が任意  
に付記したものであり、拘束力を持つも  
のではありませんが、監査委員として望ま  
しいと思われる考えを示したものです。

なお、参考までですが、過去3年間(平成  
23～25年度)に提出された監査請求案件  
のうち7件に所感を付記しております。

最後に、「もし読売新聞が勝手に書い  
た記事であるのなら、その部分をお示  
ください。」というお問い合わせにつき  
まして、ご回答いたします。

今回の監査請求の通知に付記した所感  
は、以下に記載のとおりであり、「苦言  
を呈した」との表現は用いておりません  
(所感)

「なお、本件請求についての判断は前記  
のとおりであるが、今回の選挙の執行に  
ついて、請求人が主張するように否定的



意見があったことも事実である。

また、選挙を実施するには多額の選挙費用を要することとなり、これは市民にとって決して少ない負担とは言えない。市長には、本市の厳しい財政状況等も十分考慮、のうえ、より多くの市民に納得が得られるような市政運営にあたられることが望ましいと考えられるので、この際、あえて所感を付記する。」

回答は以上のとおりでございます。今後とも大阪市監査業務に対しまして、より一層のご理解、「ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【本件に関するご質問・お問い合わせは下記まで】

監査部監査課(担当:道・田)

電話番号:06-6208-8582

## 【再】公開質問状

整理番号:市民の声No.1496-20004-001-01

平成 26年 5月 19日

大阪市監査委員長 阪井千鶴子殿  
担当 行政委員会事務局長小川英明様

M情報 増木重夫

用件のみで失礼いたします。

まず、質問①、先日いただきました回答は「公文書」でしょうか、それとも小川英明様の私に対する「私文書」でしょうか。回答願います。

私は小川様とペンフレンドになる気がございませんので、公文書で回答をお願いしたいのですが。

この回答が公文書であるなら(私文書

であっても基本は同じですが)、日付がありません。市民は役所にいろいろな書類を出します。たとえば住民票の交付申請。そういった場合、日付を記載しなくても大阪市は受理していただけるのですね。

人生の0年、役所からの文書に日付がないのは初めてです。また、封筒の消印を見るにも「料金後納郵便」とのスタンプがあるだけで日付はありません。要はお化け郵便です。遺言書に日付がなければ無効だし、日付のない訴状は裁判所は受け取ってくれません。そのくらい日付は重要なものと思慮します。

また、「公印」もありません。

さて、本題に入ります。  
「今回の住民監査請求は、市長が市民の納得できる市政運営を行っているか又はどの程度の財政があれば選挙が許されるかなどについて監査を行ったものではなく、地方自治法昭和22年法律第71号第242条に規定される監査請求の要件を満たしておらず却下との結論に至った。」

ということですが、実に見事なお裁き、感服いたしました。真にそのとおりであります。ところがなぜ、その素晴らしい「監査結果」にわけのわからない「所見」なるものが付いたのか。

「監査結果」に付記した「所見」には監査委員として「拘束力」がないことは理解できました。しかし、「監査委員として望ましいと思われる考えを示したものであるなら、監査委員は大変重要な公職と考えますので、その発言には「拘束力」はないものの、ある程度の責任は発生するものと思います。そこでご質問

②、所見は「拘束力もなく単なる無責任な与太話」と言うことですか。それとも

「ある程度の責任はある。」とお考えでしょうか。お考えをお示しく下さい。

「苦言を呈した」という表現は読売新聞の見解であることは理解しました。

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

しかし、まさか「与太話」とは言わないだろう。どのような理屈をつけても、立場のある人の言葉だから、ある程度の責任は回避できないと思慮する。「所見」が100%無責任なら、これまた書く意味など全くないわけだ。「拘束力」がない」と言う話と「望ましいと思われる考えを示した」その矛盾をどう説明するのだろうか。「望ましい」と言うことは、『できるものならそのようになってほしい。』と言うことではないのか。まさか、『望ましい』けどそのようになる必要は全くないですよ。と言うわけではあるまい。

また、「拘束力」とは何かを定義せよ。と国語の話になってくる。ばかばかしくてやっつけられない。・・・と市民があきらめるのが役人の狙い? 役人特有の「言葉遊び」。そんなことに時間を割いて、そして給料をもらっている。私はむしろ、そっちの方を監査したいくらいだ。

要は『望ましい』とは『希望』であり、立場ある人の『希望』は『黙示の強制』ではないのか。うちの嫁に言わせれば、『私なんか朝から晩まで『黙示の強制』で走り回っているわよ』と言うことになる。やぐざの親分子分も『黙示の強制』で動いている。

最後は、監査委員長の任命責任。それは形式的に市長にある。市長が面接して監査委員長を選任したわけではないだろうが、形式とはいえ、任命責任は任命責任。あまり言うとブームラン。何かいい知恵がないものだろうか。

中山成彬先生より署名の礼状

拝啓 東京も桜が咲き、春の訪れを感じて参りましたが、増木様におかれましてはお変わりなくお過ごしのこととお、慶び申し上げます。

この、度はたくさんのお署名を頂きまして有難うございました。皆様のおかげで三月末の目標としておりました20万人は、はるかに超えました。中韓が行うフェイスカウントジャパンへの日本の対応策がなかなか効果を発揮していません。その原因の根底には河野官房長談話があります。

先人が命を懸けて守ってきた、この美しい日本を子孫に引き継ぐことは、現代に生きる我々の使命だと思えます。

外国に長く往んでおられる方から「時として日本人の美德が外国人に理解されないことがある。世界をもっと知り、他国の国民性をもっと知って対応すべきだ。」

とのご意見も頂きました。将来日本を背負って立つ子供達プライドと自信を持って堂々と自分達の主張が出来るためにも、日本の名誉を貶めている「河野談話」問題を一日も早く解決する必要があります。どうか力を合わせて頑張って参りましょう。今後ともよろしくお願いいたします。

末尾になりましたが、増木様の今後益々のご健勝を祈念いたします。

平成二十六年四月二日

衆議院議員 中山成彬

増木直美様

ご協力各位に感謝します。 増木

北から南からー各位置より意見

朝鮮学校への補助金支給は「アカン」ことはない」と神戸地裁 救う会兵庫代表 神戸市議 4月22日 長瀬 猛



左から佐波優子アナ、長瀬猛神戸市議、徳永信一弁護士、三輪和雄キャ

まず、お話ししなければならぬことは、救う会大阪代表の私(増木)と、兵庫代表の長瀬氏とはとにかく仲が悪い。20年来の犬猿の仲だから半端ではない。

しかし、今回の裁判だけは勝ってほしいかった。去年、長瀬氏は神戸市の市会議員に立候補した。この時、なぜか「どうしても勝たせなければならぬ」と胸騒ぎがした。犬猿だからこそその閃きか??そして微々たる応援もさせてもらった。

さて、話の本題。判決の要旨は左記に詳しく記してあるが、一口で言つと、老舗の魚屋で売っている鯛は美味しいに決まっている。だからおいしい。敗訴は敗訴で仕方ないから、もうちょっとまじな理屈はないものか。と思う。

論点から逃げた不当な判決です

朝鮮学校への補助金支出は違法として北朝鮮による拉致被害者を支援する「救う会兵庫」のメンバーが兵庫県と神戸市に支給取り消しなどを求めた訴訟の判決が22日に神戸地裁であり、東亜由美裁判長は訴えを退けた。

神戸市などで朝鮮学校を運営する学校法人兵庫朝鮮学園への補助金について、原告側は「偏った教育を強制するなど、受ける資格はない」と主張した。

東裁判長は「教育課程や運動、文化面をみても、日本の小中高校と同様の活動」と指摘し、「公認の教育施設として行政による規制や監督の下に置かれており、他の外国人学校と同等に扱ってはならない」と述べてた。(神戸新聞NEXTより抜粋)

<https://www.kobe-np.co.jp/news/shaka/201404/0006885294.shtml>

「拉致解決を阻む最大の要因は、わが国にある」

朝鮮学校補助金交付取消等訴訟の判決を受けて 救う会兵庫 代表 長瀬 猛

北朝鮮とその出先機関である朝鮮総連に対して、一切の利益を供与してはならない。ましてや経済制裁が発動している中にあるはなおさらです。しかし、朝鮮学校への補助金は何の監督も受けぬまま継続されてきました。この有り様で、わが国の毅然とした態度が北朝鮮へ伝わるはずがありません。

救う会兵庫の代表として17年余にわたり救出支援活動に携わってきた者として、到底看過できません。「私たちの血税が、北朝鮮独裁者を礼賛する朝鮮学校に注ぎ込まれていることは我慢できない」これがこの訴訟を提起するに至った偽らざる気持ちです。

私たち原告の訴えを全て退けた本日の判決において、教育基本法16条1項「教育は、不当な支配に服してはならない」に違反しているという論点について、「逃げた」というのが率直な感想です。しかしながら判決文は、今後必要となる証拠の種類や量について示唆をしてもいます。控訴審において必要な論点整理についても代行してくれています。「逃げる」為に積み上げられた論旨がいみじくも弱点を曝け出した格好です。

私たちは直ちに控訴審の用意に着手して、あらゆる準備に入ります。この裁判の勝利を目指すのは言うまでもないことですが、加えて国・県・市への請願活動も実施して参ります。朝鮮学校への補助金を止めることすら出来ないわが国が、北朝鮮という、ならず者を相手に「交渉」など出来ようはずありません。

この戦いは拉致被害者の命と同時にわが国の未来がかかっているのです。一歩も退くわけにはいきません。

判決の解説、判決文の全文は救う会兵庫のホームページで公開して参ります。また、控訴審のスケジュールは、第一回公判が秋ごろ開かれると思います。併せて6月の県議会に請願と住民監査請求を行います。

まだ戦いは緒に就いたばかりです。引き続き倍旧のご理解とご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

朝鮮学校に補助金、あつてはならぬこと。私は最後まで支援し続ける。拉致問題に首を突っ込んだものとして。そして犬猿の友(?)として。

教育を正す東葛市民の会 5月1日 草野和子(千葉)

皆様、初めてお手紙差し上げます。今回通信(M情報)をいただきまして、お礼を兼ねて、近況を報告させていただきます。

私たちは「教育を正す東葛市民の会」を15年くらい前に設立し、活動してまいりました。地元ではわりと名が知れてきています。地域は千葉県北西部千葉と言つたり、東京のベッタタウンです。具体的には、

- ・男女共同参画条例を止めました。
 - ・住民投票条例(松戸)を止めました。
- 他にもいろいろやってきました。

私たちは今、図書館と戦っています。昨年1月に、「はだしのゲン」を中・小学校図書館から撤去。今年になって図書館に、中学、高校歴史教科書を入れてほしいと要望しています。ただ、

文科省は「地方行政に任せている。」と逃げています。

そして、今回「元従軍慰安婦スボクさんの決心」という紙芝居を撤去せよと請願を教育委員会にしましたが、全部不採択です。

いつも、「自分たちには入れる入れないの権限はない。現場の校長に任せている・・・」と逃げられる。無駄でした。いくら請願を出しても無駄でした。

あんな教委はお飾りです。「お飾り委員会」です。それで世論に訴えるべく、チラシをつくり始めました。

今、全国の図書館、小中学校と合わせ、「はだしのゲン」に、いくら税金が使われたか算出しています。だいたいの調査が終わり、約2億円です。昨年、年間図書館を調べ、かなりのことがわかってきました。いづれまとめて文章にします(期待しています：増木)

大阪では、1332万9423円です。「はだしのゲン」の購入費はものすごい金額です。「黄金の靴を履いたゲン」に変えなければなりません(座布団の枚!)。このお金が、左翼出版社に流れているのです。そして左翼の活動力ンパとして還流するわけです。本当に公金泥棒です。徐々に追いつめていきましよう!

こんな還暦を過ぎてても、一生懸命頑張っています。子や孫の代が安らかであってほしいと思います。そして、この日本が大好きですからがんばりましよう。

草野さんは若かりし頃吹田に住まれていたとか。「縁を感じます。増木

日本はなぜ、「慰安婦問題」で圧倒的に不利なのか? 逆転する方法は?

9月21日 戸咲光弘(大阪)

皆さんご存知のように、韓国は、「全アメリカ」「全オーストラリア」「全カナダ」「全台湾」に「慰安婦像」をたてようとしています。そして、アメリカでは、実際にたてています。

どこかでストップしなければ、必ず、「全世界津々浦々に慰安婦像を!」となるに決まっています。しかし、日本側には、「慰安婦はただの売春婦で、全然性奴隷ではなかった」という強力な証拠があります。そう、アメリカ軍の報告書(1944年)です。そこには、慰安婦たちが、高給をもらって働いていた、「ただの売春婦だった」ことが明確に記されているわけです。

アメリカは、当時日本の敵国。だから、アメリカに、「日本の印象をよくしよう」という動機は全然ない。むしろ、「日本の悪を見つけよう!」という動機が強かったと思います。だからこそ、アメリカ軍の報告書は、全世界の人にとって説得力があるのです。そして、英語なので、速やかに全世界に拡散していくという強力な利点があります。

まだの方は、報告書を「一読ください。これを、メルマガ、ブログ、フェイスブックなどでどんどん拡散してください。これが十分世界に拡散され、「常識」になったとき、日本の名誉は回復されるでしょう。

とはいえ、韓国側にも、強力な武器があります。それは、「日本政府が認めてるじゃん!」というもの。

そう、いわゆる「河野談話」です。これについて、今回は二つおたよりをご紹介します。

一つは署名のお願いになっています。日本の名誉を守りたい方は、是非ご協力ください。私も署名しました。

署名先 慰安婦像設置に抗議する全国各地議員の会
<http://www.no-ianfu.jp/>

私の生業は学習塾。若かりし頃、阪急の全駅前に教室を作ってた。と燃えただのだ。増木

若子の独り言

東京都杉並区議 松浦若子

菅官房長官「署名を手渡す」4/19

河野談話が独り歩きしてしまっている。その後、安倍総理が「強制はなかった・・・」という閣議決定があるというのに、この決定をもっと世界に訴えればいいに・・・と思っている。外務省はしっかりして欲しい! 現実には、河野談話があるではないか・・・、地方自治体でも慰安婦についての意見書が出ており、河野談話を認めているではないのか・・・と言われてしまふ。残念でならないが、山田宏衆議院議員の質問に 石原前官房副長官が、真摯に答弁をされた。

16人の慰安婦の証言について裏付け調査もしていない事。当時は、出来る状態でなかった事等々、しっかり誠実に語られた。

菅官房長官は、検証をするという事で検証チームもつくられるとか・・・。中山なりあき議員よりお電話を頂き、国会議員が中心となって集めた署名を持つて行くという。

地方議員の「河野洋平氏を国会に招致し、慰安婦問題の再検証を行い日本の名誉を取り戻す」署名は、5月末までなのでまだ途中だったが、検証が終わってしまったら意味がないとの事で、一緒にする事にした。

国会議員中心の署名は、142284筆。地方議員中心の署名は、14699筆。菅官房長官は、テレビでしか存じあげなかったが、しっかり話を聴く真面目な方だった。聞いているようでちっとも聴いていない国会議員が多い中・・・素晴らしい。さすが、安倍総理の片腕

河野談話の「つ」の書写活動 5/8

日本橋のたもことから始めて、港区、荻窪、阿佐ヶ谷、高円寺、中野駅と「慰安婦像設置に抗議する全国各地議員」主催で、署名活動が行なわれた。

2時間もかけて駆付け下さった久我いすみ市議会議員、桜井松戸市議会議員。山本大和市議会議員、有難い。一日車を運転して下さった二瓶前港区議。すごい迫力で飛び回って署名が一番集まったか・・・辻村狛江市議会議員。

荻窪駅では、車を止める場所を捜していたら通報が入って警察官が「免許証を見せて下さい。道路使用許可証を見せて下さい」と・・・。

まだ車も止めていないのに・・・あまりの通報の速さに驚いてしまった。阿佐ヶ谷でも高円寺でもおかしな人に「歴史の事実を知らないのか」「女のくせにこの人たちの気持ち判らないのか恥ずかしい」とか・・・言われたが、事実を知っているからこそ活動しているの・・・。まったくー!

※ 穴埋めにひっぱって来ました。すみませんー! (編集者)

日教組毒じやられた、若き後輩に お説教 M情報増木重夫 5月21日

今年の春、国士館大学を卒業し、母方の故郷鹿児島で政治家の修業を始めたシヤパハリこと松田君！ 少々お説教を！ 彼が先月20日、大阪に来た。そしてその日、ちょうど救う会大阪では街頭署名。有無を言わせず付き合せて。「有無を言わせず！」が慣習になっている。

約2時間の署名が終わわり、慣例で近くのマクドナルドでお茶。

私はいつものように、参加者全員、1人分のコーヒーを買って700円払った。私のポケットマネーではこれが限界。カンパ金をたぐえ一人100円でも飲食に使うことだけはやったことがない。絶対ダメと思っている。

そしてかわいい、私好みの店員が準備している。その横で松田君が飲み物とハンバーガーを買い、それらを受け取っている。そこで私はきつい一発。

「オイ！ 全部で7つや。」

「いや、自分の分だけ買いました。全員

の分を買うお金はないですよ。」そこで私は、少々きつめに

「あつちで食え！ 食べ終わるまでここに来るな。」

本来の日本は「自分は腹が減った、しかしみんな食べてない。あと30分もしたら解散だ。それまでちょっと待とう。」彼に言いたい。もし一般企業に就職し、周囲が全員先輩であってもこのようなことができるのかと。

「KY」という流行語があった。「空気読めない」、要は「自分勝手」と言うことだ。パンの代金をだれが払うかという問題ではない。「周囲に合わせる。」と言うのも日本の美徳の一つではないだろうか。解散するまではチームなのだ。

この日、初めて参加した人が一人おられた。松田君よりちょっと兄貴。彼も腹が減ったのだろう、ハンバーガーを注文し、それが入ったトレイを持って席に着いた。と同時にすぐに空気を読み、「僕だけ勝手なことをしてすみません。」とやたら恐縮していた。これが大人だ。社会に出ていく松田晃平君へ

《編集後記》 集団的自衛権とは 5月21日 M情報増木重夫

シエリーこと中谷良子が2か月毎日街頭署名を始めて一月半になる。特に平日は皆仕事があるからなかなか参加しにくい。だからついつい放つてもおけず応援に行く。そうするとほかの仕事ができない。毎月20日までは発送を終えようと思っているM情報もいつ発送できるやら。

一昨日のことだ。街頭署名応援のため大阪市役所前に向いた。なんと「全労」が街宣車をだし道路を占拠し演説中。「道路使用の許可を取ったのか。」と聞くと、「とってない。」と言う。すぐに警察の担当へ電話を入れ排除を要請。「組合が

無許可で停車街宣やってる。シエリーが紐を食いちぎって飛んでいきそつだろ。早く掃除して〜。」

「アカン、増木さん、すぐ排除するからしっかり紐にぎってや〜」など・・・和やかな会話。

そしてふっと思つた。彼らは集団的自衛権に反対の演説をしている。それなら

先ずは、平素より私どもの活動に力強いご支援を賜り心から御礼申し上げます。このレポートにもありますように、私どもは子供達に誇りある国を残すため、日々命がけで戦っています。ところが問題は活動資金。今まで以上にがんばります。何卒資金のご協力を伏してお願ひ申し上げます。

この、M情報機関紙は新聞の形態をとっていますが、「活動の報告書」です。特に「購読料」は設定していません。カンパをよろしく願ひいたします。

カンパ金の主な用途は下記団体の、
・活動の資料等の発送費・道路、公園

弊会『M情報活動報告』は現在のところ毎月全国約5千(目標1万)部発送しております。掲載ご希望の論文、情報等ございましたらごん表記事務所まで
#####

活動資金の協力をお願い
【ご支援等の口座】
郵便振替 000008245004 MASUKI情報デスク
三菱東京UFJ銀行千手寺支店 004439 普通 増木重夫

- 組合やめて、個人で会社と交渉すべきではないか。テメ〜らが組合なる集団で戦っておきながら、国家が集団で戦ってはいけないのか。
- 集団的自衛権、まさに組合そのものですよ。
- 今、二瓶氏らと、嫁に対しての集団的自衛権の行使を研究中！
- 使用申請料・交通費、通信費・資料、ヒラ等の制作費・備品購入費等
- M情報がサポートしている主な団体
- ・ NPO 法人百人の会
- ・ 救う会大阪
- ・ 秋田美輪さんを救出する川西市民の会
- ・ 米国に原爆投下謝罪を求める会
- ・ スパイ防止法の制定を求める会
- ・ 日教組の違法行為を追及する会
- ・ 竹島を奪還する会・関西
- ・ 靖国神社に眠る御霊に感謝する会
- ・ 大阪の公教育を考える会、他

◆ 前記口座、または同封の郵便振替にてご協力ください。

諸情報のメール配信について
『M情報』では、日々、全国各地の間から、または情報収集の専門家から情報が送られてきます。それをメールで転送します。内容はごよりも詳しく多様で多様。「量が多過ぎ」とお叱りを受けるので、
h100prs@oregano.ocn.ne.jp